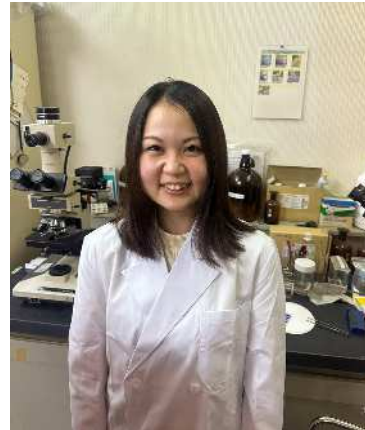


採用選考試験（獣医師） 2020年度入庁 食品衛生検査所 技師 深尾さん

○入庁のきっかけ

業務の管轄が広く、内容が多岐にわたり、獣医師としてのスキルを活かしやすいと思ったため、愛知県に入庁しました。



○業務の内容

「と畜場法」に基づき、獣医師資格を持つ「と畜検査員」として、豚、牛等の生体、解体前、解体後の検査を行っており、疾病等を認めた場合は、枝肉、内臓等の一部又は全部を廃棄処分して、合格した食肉等のみを市場に流通させています。



○愛知県庁で働く魅力・やりがい

獣医師の勤務先は、おもに畜産分野と公衆衛生分野があります。公衆衛生分野では、と畜検査業務のほか、保健所の食品衛生・感染症関係業務、動物愛護センターの動物愛護管理業務等があります。どの業務も社会と深く関係するため、やりがいがあります。

○皆さんへのメッセージ・アドバイス

公務員獣医師になると、大学で勉強したことが社会でどのように役立っているのかがわかります。獣医師にしかできない業務も多く、知識やスキルを活かしやすいです。いろいろな選択肢があると思いますが、愛知県の公務員獣医師に興味をもってもらえると嬉しいです。



(掲載内容は2024年度当時のものです。)